

みんなで ともに 乗り越えよう

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。

その中で、町がどのような取組みをしているのかをお知らせします。

「浪江町の復興加速に向けた協議会」が開催されました

平成29年12月15日、浪江町役場大会議室において、国・県・町等の関係者による第3回浪江町の復興加速に向けた協議会が開催されました。

協議会には、武藤原子力災害現地対策本部長や浜田復興副大臣らが出席され、浪江町の復興に向けた取組みの進捗状況確認とまちづくり・農林水産・産業分野における取組み状況について、意見交換が行われました。



☎ 企画財政課企画調整係
TEL 0240(34)0240

「浪江町健康関連施設整備検討委員会」が開催されました



平成29年12月22日、浪江町地域スポーツセンター会議室において、町民と有識者による第1回浪江町健康関連施設整備検討委員会が開催されました。

この委員会は、浪江町復興計画【第二次】の実現に向け、「まちづくりの核となるエリア」における介護関連施設、運動施設等、健康に関連する公共施設の配置計画案を策定し、委員会提言として町長に提出することを目的としています。

第1回委員会では、施設整備の方針や施設に関連したソフト事業等の意見交換を行いました。

☎ 企画財政課企画調整係 TEL 0240(34)0240

「浪江町特定復興再生拠点区域復興再生計画」が 認定されました

平成29年12月22日、「浪江町特定復興再生拠点区域復興再生計画」が、内閣総理大臣に認定されました。本計画の区域は、室原、末森および津島の3地域の一部で、合計面積は約661ヘクタールとなります。

町は今後、本計画に基づき、帰還困難区域全体の避難指示解除に向けた第1ステージとして、特定復興再生拠点区域におけるインフラ復旧や除染・家屋解体等を一体的に進め、おおむね5年後までにこの区域の避難指示解除を目指します。

☎ 企画財政課企画調整係 TEL 0240(34)0240

町の農林水産業 再生に向けて

問 産業振興課農政係 TEL 0240(34)0245

農産物の出荷が進んでいます

浪江町産の長ネギと花きが出荷されました。

長ネギは、樋渡、牛渡および幾世橋の3軒の農家が昨年5月に定植し、鍋料理の時期に合わせて出荷できるよう生産したもので、昨年夏から順調に生育し、元気良く丸々と太ったネギに仕上がり、12月下旬から平成30年1月中旬までに渡って出荷しま

した。平成30年度は、生産量を増加する計画です。

一方、花きについては、NP O法人Jinによるストックとキンギョソウの出荷が最盛期を迎えています。これらの花は、東京の大田市場でも好評価を得ており、花き生産農家には、新年早々明るい話題となっています。

浪江の温暖な気候によって、この時期に出荷できる花きを生産しており、月ごとに収穫でき



る花を組み合わせて生産することで、通年の出荷が可能となっています。



農業委員会だより

第6回

農業委員会の許可件数（平成29年分） について

農業委員会に対する各申請は、避難指示の一部解除により、増加傾向にあります。

今回は、平成29年1月から12月までに農業委員会で審議した申請等に係る許可件数についてお知らせします。

なお、農地を住宅や駐車場などに転用する場合は、農地法の許可が必要ですので、必ず事前に申請してください。

内 容		件数	
農地法第3条 (農地の権利移動)の申請に係る許可	所有権移転	贈与	42件
		売買	1件
		交換	2件
	貸借権設定	5件	
農地法第4条 (自己所有農地の転用)の申請に係る許可		4件	
農地法第5条 (権利移動を伴う転用)の申請に係る許可	所有権移転	1件	
	使用貸借権設定 (一時転用)	2件	
現況確認証明の申請に係る許可		1件	
農用地利用集積計画の決定		1件	

※農地法第4条および第5条の許可については、30アール以下の農地で、農業委員会会長が許可権限を有する案件のみとなっています。平成29年中、県知事が許可権者となる案件についての申請はありませんでした。

問 浪江町農業委員会事務局（産業振興課内）
TEL 0240(34)0245

海上安全と豊漁、 復興を祈願

1月2日、請戸漁港で7年振りとなる出初式が行われました。

出初めでは、「第11高栄丸」を先頭に漁船18隻が大漁旗をなびかせ、次々と請戸沖に出港していきました。沖合いでは、海上安全と豊漁、請戸漁港の復興を願い、お神酒をささげました。



問 産業振興課農林水産係
TEL 0240(34)0246